



戦評:

第1Q、金沢北陵のセンターパスにより試合が開始された。松山中央が果敢に攻めむも、金沢北陵の好守に阻まれ得点には至らない。第2Qが開始され、両者共にシュートチャンスをつくり出すことができないまま0-0で前半戦が終了した。第3Q、松山中央のセンターパスにより後半戦が開始された。攻防が続き、シュートチャンスを得るも両者得点には至らず、第3Qが終了した。第4Qが開始され、47分金沢北陵#7林がシュートを決め、先制点を挙げる。49分、金沢北陵がP Cを獲得。#2川江のヒットシュートが決まり2-0と得点差を広げる。松山中央も果敢に攻め込むも、金沢北陵のDFが得点を許さない。2-0で金沢北陵が勝利し、明日行われる2回戦へ駒を進めた。